

サラリーマン残酷物語

ついに9000件を突破



デスクワーク社員などの「企画業務型」に分類される。何時間働こうと一定時間働いたとみなす制度で残業代はつかない。しかも時間配分が労働者任せのためオーバーワークに陥るといふ弊害がある。なのに導入が増えているとは問題ではないか。

労働者が自分で職務目 準監督署に届けた件数は
標を設定して働く「裁量 全国で9356件。前年
労働制」を導入する企業 より432件増えて過去

「最近、裁量労働制に苦しむサラリーマンの相談が目立ちます」とは「労働相談センター」副理事長の須田光照氏だ。

まとめによると、2011年1～12月の1年間にこの制度の導入を労働基

業務型」と、本社勤務の

者や編集者などの「専門

裁量労働制はIT技術代を払わなくてもいいの

だから」と社員に過重な

仕事を押し付け、文句を

ど苦しむ。仕事の遅れをけ。そんな社会が近づいてくる。自分の努力が足りないという。

残業代なしでオーバーワークも

うつ状態になる
人は増えるばかり。成果主義とともにサラリーマンを追い詰め

る制度です」
マシメな人ほ
「ブラック企業」だら

からだ」とど
えるからだ。経
営者はよくそえ
んでいるだろ
う。

労働問題に詳
しいジャーナリ
ストの溝上憲文
氏が言う。

「働かせすぎを